

【coagari 学習会】「海外留学や薬剤師の仕事を経験した僕が、

中津川でハーブティー専門店を始めた理由」を開催しました！

令和4年3月24日（木）、coagari 学習会として、市内でハーブティー専門店を運営している前田一輝さんをお招きし、お話を聞きました。会場となった coagari に1名、オンラインで4名の中学生から大学生までの学生さんにご参加いただきました。

前田さんには、薬剤師を志し大学で資格を取得した後、海外の動物園で働いた経験や薬剤師の仕事、薬草の栽培、面白く話ができるようになりたいとお笑いに挑戦した経験など、現在のお店をオープンするまでの経緯をお話いただきました。

「やりたいこと・興味があることをまずはやってみる、挑戦してみることを常に実践してきました。でも最後は、幼少期から中津川の自然の中で触れていた植物で人を元気にしたいという、自分の中心にあった思いが今の仕事につながりました。海外や東京都など様々な土地で生活をして中津川に帰ってくると、一番心が安らぐ場所と感じたため、地元にお店をオープンすることにしました。」と熱く語る姿が印象的でした。

参加した学生さんからは、「なぜハーブティーの専門店をやっているのかという話題から、少しでも興味があればやってみると良いという力強いお言葉を頂けたので、これを自分の心に持って、これから過ごしていきたいと思いました！」といった感想が挙がりました。



域学連携の拠点施設「coagari」では、職業講話や学習会など、地域の方々と交流しながら、将来の職業選択の一助となるような企画を開催しています。こんな職業について知りたい！こんな話が聞きたい！というリクエストがありましたら、いつでもご連絡ください。